

東京電力に直接交渉・全面賠償を求めた唯一の議員



くらし、福祉に全力

日本共産党
Japanese Communist Party

日本共産党議員は10月17日、東京電力茨城支社を訪ねて、福島原発事故による全面賠償を強く求めました。

議員は4年間の

実績がためされます

議員の評価は、4年間の実績ではかられません。みなさんが支持した議員の働きぶりはどうでしょうか。日本共産党議員は、議会でも毎回質問。鋭い質問には定評があります。8期30年、「住民こそ主人公」をつらぬきました。

弱い立場の人に、政治の光を 子どもは「市の宝」です

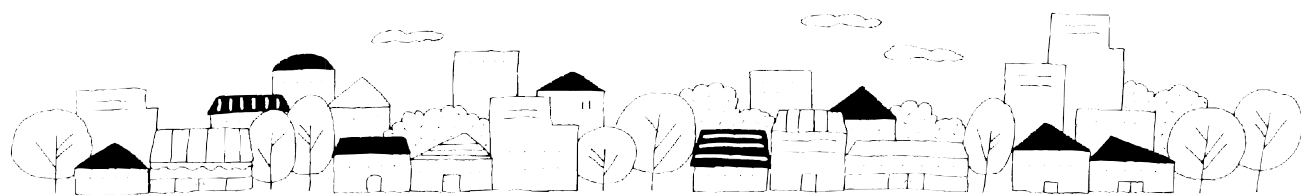
「弱い立場の人にこそ、政治の光を」…これが日本共産党議員の信条です。難病患者の見舞金支給や国保税の引下げ、被災家屋の修繕費助成等を実現。庶民の暮らしを守りました。

「未来ある子どもたちの、『いのち』を守れ」と、放射線量の測定の実施と除染を議会でも要求。小中学校の耐震化、校舎・体育館の改築にも全力をつくしました。

かならず実行します

- 放射能汚染から子どもを守るために、測定と除染を徹底します
- 30キロ圏内にある東海第2原発の再稼働を許さず、廃炉を求めます
- 中学生までの医療費無料化を実現します
- 国保税・介護保険料の値上げをおさえます
- 防災無線を市内全域に設置させます
- デマンド（乗合）タクシーを実現します
- 懸案のゴミ処理問題の早期解決をはかります

今回は、あなたの願いを日本共産党の議員へ



「公報」をごらんになりましたか 東海原発に対する態度

先日、「公報」が新聞に折込まれました。各人の主張を見ると、30キロ圏内にある東海原発に触れているのは、日本共産党議員のみです。ある市民は「これでは住民の命が守れない」と話しています。